

2020. 3. 9

検討していく必要があると、そのように考えてます。

2020. 6. 17

私自身も検討する必要があるとお答えしましたし、今現在もまたそのように思っております。ただ、正直申し上げまして、やっぱり準備不足というのがありました。そのために、4月からの分にも実現できなかったというのが率直なところでもあります。

方針としましては、今後ともこういった方向で検討はしていきたいと思っております。

2021. 6. 16

議員も御承知のことと思いますけれども、人事については、数だけではなくて、いろんな要素が含まれてきます。私の判断としましては、異動時点においては、最善を尽くしたと、そのように認識をしているところです。

2021. 9. 22

これまでも何度かですね、こういう議論をやってまいりました。そのときに私の回答として、数の問題だけではなくてというような説明をしてきたところです。

現在の状況に応じてですね、そのことに変わりはないと思っております。いわゆる異動の時期というものがございますので、そういった状況に合わせて、適切に対応していきたいと思っております。

2021. 12. 16

来年の4月の1日から吉隈保育所が民営化されます。そして、この幼児教育の在り方という先ほどの答申の中でもありましたように、いわゆる1号認定者の受皿、これをきちっとつくる、それが行政の責任だということでもあります。そういったことを念頭に置きながら、また新たな幼稚園、就園の希望者の数、それもやっぱり大きな要素だと考えております。そういったことからしまして、やっぱり議員の質問に対する十分な回答にはなりませんけれども、必要に応じた適正な対応をしていきたいと考えています。

2022. 9. 22

人事異動等については数字だけを根拠にできるものではございません。ですから、これまでも答弁したと思っておりますけれども、その時点における現実的な対応をやってきたということでもあります。

(略)

その職場職場を円滑に運営していくための一つのツールであります。ですから、その時点において最善と思われる方法で実施してきたということであって、そうした理由というのは最善を求めた結果であります。